



ファイルの登録方法

●データ作成時の注意

【PowerPointについて】

- スライドのサイズ設定を「標準（4:3）」にしてください。

PowerPoint2019/PowerPoint2016/PowerPoint2013

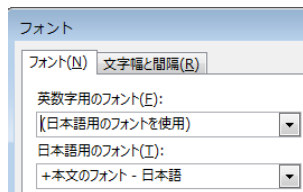


PowerPoint2010



下記の手順で確認設定してください。

- (1) PowerPointファイルを開いてください。
 - (2) 「デザイン > スライドのサイズ」をクリックすると表示されるメニュー内で「標準（4:3）」になっているか確認してください。
(PowerPoint 2010場合は「デザイン > ページ設定」のウインドウ内の「スライドのサイズ指定」を確認してください。)
- スライドの範囲外にオブジェクト（空のテキストボックスを含む）がある場合、そのページのみ比率が崩れる場合がありますので、スライド範囲外のオブジェクトは削除してください。
 - 「挿入 > 日付と時刻 > スライド」の「日付と時刻」と「フッター」のチェックを必ず必ずしてください。日時やページ数はシステムの仕様上、正確に変換できない場合があります。
 - 各スライドは画像データに変換されますので、**アニメーション機能は使用できません**。



- フォントは、OS標準のフォントおよびOfficeを標準インストールする際にインストールされるフォントを使用してください。（日本語：MSゴシック、MS Pゴシック、MS 明朝、MS 明朝、メイリオ 英語：Century、Century Gothic等）、それ以外のフォントは、文字ずれ、文字化けの原因となる可能性があります。
- 同一のテキストボックスに、複数のフォントが指定されていたり、日本語テキストに英文字フォントを指定していると、文字が正確に変換できない場合があります。**テキストボックス内は、1つのフォントで統一してください。**グラフの凡例等直接フォントが設定できない場合は「フォントと文字の高度なオプション」を使って英数字用のフォントの設定を「（日本語用のフォントを使用）」に変更し日本語用のフォントも指定してください。
- タブ、スペースで文字のレイアウトを調整すると、正確に変換できない場合があります。テキストボックス、表（スタイル・グリッド線なし）の使用をおすすめします。
- スライド中に「グループ化」が多く含まれていると、実際の枚数と違う枚数で変換されてしまうことがあります。**「グループ化」されているところを解除してください。**
- SmartArtグラフィックの使用はひかえてください。SmartArtグラフィックを使用する場合は、一度、画像に書き出して貼り付けてください。
- パスワードをかけて保存しないでください。
- [プレゼンテーションの保護]で[最終版]にして読み取り専用を設定している場合は、**[最終版]を解除して下さい**。
- 登録出来るスライド枚数は、**15枚まで**です。
- 保存する際は、「プレゼンテーションファイル（.pptx）」にて保存してください。
- Mac版PowerPointでご登録の場合は、Windows版PowerPointで変換をするためフォントが置き換わることがあります。オンラインプレビューにて文字がスライド内におさまっているかどうか必ず確認してください。

●修正・再登録の方法

PowerPointのデータは登録期間中であれば何度でも修正登録できます。

修正したデータを登録画面で再度登録してください。登録時、変換終了時にはサポートデスクよりメールを送信します。必ずご確認いただき、登録完了のボタンをクリックしてください。

修正後、登録完了ボタンをクリックしていない場合でも、**最後に登録されたデータを発表用データ**とします。